

# 實性寺表千家茶道

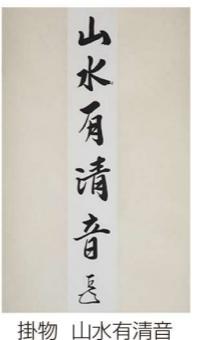
8月稽古

令和五年

## 盛夏の茶

● 初炭

○ 濃茶  
○ 薄茶



山水有清音

掛物 山水有清音

短冊「山水有清音」而妙齋宗匠

ブリブリ籠 惺齋宗匠箱

「矢羽根スキ」「縞芦」「水引」「祇園守り」「萩」

スダレ貝 而妙齋宗匠判箱

「香合」

「炭斗」  
油竹

「風炉」  
惺齋宗匠好 つぼつぼ透かし琉球風炉

「釜」  
刷毛目姥口

「手指」  
染付唐草平 而妙齋宗匠判箱||膳所焼

「茶入」  
高取文琳||味楽作

「茶碗」

平御本小槌絵 惺齋宗匠銘「福神」||即全作

替

平 黒||玉藻焼



水指 染付唐草平

【濃茶】

割蓋水指のさばき



濃茶

【薄茶】

結び帛紗のさばき



茶入 高取文琳



茶碗 桐紋



茶碗 替 平黒



茶碗 替 福神



薄茶器 春慶



薄茶器 竹



薄茶器 高取竹型



千菓子器 ミヤンマー製



菓子器 松葉の絵

【干菓子器】

ミヤンマー製

菓子

「夏菊」「水仙夕涼み」||とらや製

干菓子

「わり氷」「二人静」

濃茶

猶有斎好「樂壽の昔」||柳桜園

薄茶

猶有斎好「清友の白」||柳桜園

【茶杓】

「ささ舟」兼中斎宗匠

【薄茶器】

春慶 即中斎宗匠判箱

建水

竹||正玄作

蓋置

高取竹型||味楽作



薄茶器 春慶



茶杓 ささ舟